

平成23年度 事業計画

1 振興奨励事業

(1) 産業教育功労者表彰

本会の目的に照らして、産業教育に関する顕著な功労のあるものを表彰する。

- ・中学校技術・家庭科教育功労者
- ・専修学校・短期大学教育功労者
- ・御下賜金記念産業教育功労者

(2) 産業教育研究団体に対する奨励助成

高等学校の農業、工業、商業、家庭、定時制・通信制、中学校の技術・家庭科の各研究会に助成を行う。

(3) 作文コンクールの実施

中学生、高校生、専修・短大・高専生に対する作文募集を行い、その中から最優秀賞、優秀賞、佳作を決定し、賞状と賞品を授与する。

(4) 優良卒業生に対する表彰

本会の会員校に在学している生徒(学生)で、各学校から推薦された優良卒業生に対して、本会及び(財)産業教育振興中央会の表彰状の授与を行う。

(5) 産業界会員(永年会員)の表彰

永年にわたり産業教育の振興に尽力し、かつ本会の発展に貢献してきた企業に対して感謝状等を授与する。

(6) 後援名義使用

産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体及び事業に対し、本会の後援名義使用を承認する。

2 情報連絡事業

(1) 会報「東京の産業と教育」の発行

第140号を7月中旬、第141号を11月下旬に発行し、会員及び関係機関等に配布する。

(2) 会誌「東京の産業教育」の発行

第49号を2月下旬に発行し、会員及び関係機関等に配布する。

(3) 作文集「明日に生きる」の発行

第22号を2月下旬に発行し、会員及び関係機関等に配布する。

(4) 本会のホームページの更新

(5) (財)産業教育振興中央会及び各道府県産業教育振興会との情報交換・連絡

(6) 全国産業教育フェア(鹿児島大会)及び全国産業教育振興会連絡協議会、振興大会への参加

(7) 企業・学校会員間の情報交換・連携を図るため産学懇談会を11月中下旬に実施

3 会員増加運動の推進

各会員校の協力を求める他、企業会員から他企業への本会の紹介、入会の勧誘等、協力をお願いする。